

合同運営推進会議 議事録

記録者：渡辺

担当事業所と協同事業者	にぎやかデイサービス (ぽかぽかデイサービスセンター・ゆいまーる・トータルリハセンター光が丘) 種別：地域密着型通所介護
所在地	東京都練馬区高松4-12-9
開催日時	令和7年6月26日(木) 18:00~19:00
出席者内訳	利用者0名 利用者家族0名 民生委員2名(大〇様、上〇様) 地域密着型デイ3名(白〇様、高〇様、ほ〇様) 練馬区・地域包括支援センター3名(下〇様、加〇様、高〇様) その他2名(矢〇、渡〇) にぎやかデイサービス職員
議題 ※別紙での説明がある場合は、「別紙のとおり。」と記載することで省略可能。	①自己紹介 ②ドミノ倒し(協力の象徴・一体感を感じよう) ③各デイサービスの紹介 ④各参加者の皆様から地域での活動や困難事例の紹介 ⑤その他
報告内容 ※別紙での説明がある場合は、「別紙のとおり。」と記載することで省略可能。	・ にぎやかデイサービス ※別紙のとおり 家族経営のため、利用者様職員を含めアットホームな雰囲気。最近では、看板犬のこめちゃんが存在が大きい。手作りご飯も皆さんから好評。狭い空間の中ではあるが、テーブルを大移動しスペースを確保し、様々なレクにも力を入れている。 ・ ゆいまーる ※別紙のとおり 近所にセブンやしまむらなどがあり立地条件が良い。要支援の方の入浴も可能。8月から土曜日の営業を廃止。(スタッフ不足により。) 手作りご飯で皆さんに好評です。16人定員ですが平均13人~15人。物価高の影響で食事代の値上げの検討中。 ・ ぽかぽかデイサービスセンター ※別紙のとおり ぽかぽか通信は、ケアマネや利用者に配布しています。保育30年・介護24年、融合し24年が経ちました。ギターの演奏を楽しみにしているご利用者様も多くいて、見学時はそこに合わせている。介護度の区変をかけるのが大変👊(ケアマネに相談しながら) NPO法人のため年に1回総会を開いています。 ・ トータルリハセンター光が丘 ※別紙のとおり 食事・入浴なしで、リハビリと口腔がメインです。平日は定員16名で午前・午後の二回転で3時間10分の利用時間。土曜日のみスタッフ不足で定員12名にしている。要介護2の方が一番多いです。 ・ 民生委員 (O氏) かれこれ9年目との事で、個人的には特に困難ケースも無く、困りごとの電話がくることもない。民生委員の必要性に最近疑問を感じている。が、実際はなり手が居ない。包括から必要とされている事に対してありがたいとのこと。(U氏) 自分の担

	当も特に困難ケースはないが、頼まれたら引き受けたいし、出来る限りのことはしたいと思っています。コロナ禍になってから、ボランティアの受け入れする施設が無くなったと感じている。個人的には将棋の相手としていかせていただきたいです。災害時の避難拠点での民生委員の役割として、他の方々との連携はどうしたらいいか明確 ・ 区職員 各デイサービスの特色を理解しました。先日、選挙係で投票場に居た際に以前に比べて高齢者の方が増えたと感じた。投票用紙に誰の名前を書くかわからない人も大勢居ました。 ・ 地域包括支援センター職員 （K氏）今回は高松園地域包括の管轄であるぽかぽかさんとゆいまーるさんの合同運営推進会議という事で参加。4 社様々のデイの特色がよくわかりました。知っているようでここまでは把握できていなかったのが良かったです。地域包括の役割としてはどちらかと言うとお邪魔して伺うことが多い。その中でも感じる事は肝心のケアマネが減っているので要支援の方を中々受け入れてもらえない。（T氏）それぞれのデイの特徴を知れてとても良かった。詳しく知れて良い機会でした。利用者さんを紹介する際に自身がどれだけデイの事を知っているかでマッチングが上手くいくと思います。
出席者からの評価	日頃より様々な分野で活躍されている皆さんと交流する機会を設けていただき、さらに地域での活動に今後活かされると感じました。ドミノ倒しで一体感を感じ非常に良かったです。
要望・意見および助言と事業所の回答	
その他	
次回開催予定	デイサービスゆいまーる